学校番号	T3017

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	改訂版「私たちの公共」　（清水書院）						
副教材等	自作教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では高校生の皆さんが目の当たりにする様々な課題を学びながら物事を多面的に考える力を身につけていきます。具体的には環境問題や生命の問題、生きることや宗教、日本国憲法や政治についても学びます。一年間の授業に参加して、世界をこれまでとは異なる観点から眺められるように一緒に勉強していきましょう。
授業態度を重視します。考査やプリントも大切ですが、日頃の授業態度が基本だと考えてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念とともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる知識・技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権をになう公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念や理論について理解しているとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したり表現したりしている。	よりよい社会の実現を視野に、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。また、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	公共的な空間をつくる私たち	私たちの人生と社会 青年期の心理と課題 職業の選択とライフコース 日本の風土と神仏への信仰	a:生涯における青年期の意義や、現代社会における青年の状況について理解し、その基本的な知識を身につけている。 b:自己の内面形成と社会とのかかわりに着目させながら、自己形成の課題について考察し、適切に表現している。 c:公共的な空間を作る私たちについて、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察

	公共的な空間における人間	義務論と功利主義 思考実験 生命倫理 代理出産を認めるべきか	a:生命科学や科学技術の進展に伴い、様々な課題が生じてきていることを理解し、その基本的な知識を身につけている。 b:幸福，正義，公正などに着目して，倫理的価値の判断において，行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方と，行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などを活用し，思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して，人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し，表現している。 c:公共的な空間を作る人間としての在り方生き方について、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察
前期	公共的な空間における基本的原理	近代的人間像の誕生−近代の始まり 社会契約説	a:近現代の思想家の在り方・生き方について理解を深め、その思想に関する基本的な知識を身につけている。 b:幸福，正義，公正などに着目して，公共的な空間における基本的原理について，思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して，個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 公共的な空間における基本原理について、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察

	民主政治の原理	近代国家と立憲主義 法の意義と役割 日本国憲法の成立	a:近代民主主義国家の成立や基本的な原理を、関係する諸資料などから適切に選択し、その基本的な知識を身につけている。また、日本国憲法の成立についてその歴史的背景と経緯について理解している。 b:近代民主主義国家における課題を見出し、個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について、幸福、正義、公正の観点から多面的・多角的に考察し、適切に表現している。 c:現代の近代民主主義国家に対する関心を高め、個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について考察しようとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察
後期	人権の尊重と日本国憲法	日本国憲法の三原理と人権保障 平和主義と国際社会 基本的人権について	a:日本国憲法の人権規定や新しい人権、人権諸条約などの内容とともに、基本的人権の具体的な意味と法の支配、立憲主義の概念を理解している。 b:憲法の人権保障について、法の支配、個人の尊重を基礎に人権を考察しており、権利をめぐる様々な立場を踏まえて判断して考察し、表現している。 c:憲法と人権に関心を持ち、自己の生き方と結び付けて考察しようとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察

	民主政治の成立と課題	現代の民主主義と課題 情報モラルについて 政治参加と主権者（有権者） 選挙と政党	a：選挙について諸資料を収集して、求める課題についての情報を読み取り、選挙と政党についての知識を身につけ、現状を理解している。 b：現代の民主政治と政治参加から課題を見出し、民主政治における個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について、幸福、正義、公正の観点から多面的・多角的に考察し、適切に表現している。 c：現代の民主政治と政治参加に対する関心を高め、民主政治における個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について考察しようとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査 協同学習	振り返りプリント 観察 協同学習
	経済社会のしくみと役割	私たちと経済 社会のしくみとしての市場 市場の機能 市場の限界 労働問題 社会保障の役割	a：市場のしくみについての基本的な知識を身につけ、市場経済の課題について理解している。 b：日本の企業、雇用、社会保障などの問題について、幸福、正義、公正の観点から考察し、多様な意見を踏まえて、自己の考えを適切に表現している。 c：企業、雇用、社会保障などの問題と自己の生き方を関連させながら考察しようとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察

※　表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度